

北海道釧路湖陵高等学校SSH事業「KCS基礎」における
釧路湿原巡検 実施要領

1 目的

釧路湿原は、北海道東部を代表する自然環境の一つである。北海道釧路湖陵高等学校SSH科目「KCS基礎」において、湿原環境の保全を目的とした環境調査の手法を学び、環境科学における科学的な探究手法を研修するとともに、自らが生まれ育った自然環境を科学的に理解する機会とすることを目的とする。

2 研修日時

(1) 事前学習

日時 平成29年6月23日(金)
時間 10:45～12:35(3,4校時)
場所 北海道釧路湖陵高等学校 地学教室
講師 環境省釧路湿原自然保護官事務所 自然保護官 寺内 聡 氏

(2) 釧路湿原巡検

日時 平成29年6月29日(木)
時間 9:00～16:00
場所 達古武湖周辺(釧路町達古武)
講師 環境省釧路自然環境事務所 自然再生企画官 神馬 基夫 氏
環境省釧路湿原自然保護官事務所 自然保護官 寺内 聡 氏
さっぽろ自然調査館 渡邊 修 氏、渡辺 展之 氏

日程

8:00 釧路湖陵高校集合 出発(移動:大型バス1台)
9:00 研修開始 再生事業に関する全体レクチャー
9:30～12:00
グループごとのフィールドワーク:午前(昆虫、沢の生物、エゾシカ)
(休憩 12:00～12:40)
12:40～14:10
グループごとのフィールドワーク:午後(昆虫、沢の生物、エゾシカ)
14:20～16:00
夢が丘展望台での研修
16:00 研修終了(移動:大型バス1台)
17:00 釧路湖陵高校着 解散

3 参加生徒 理数科1学年 40名(男子24名、女子16名)

4 運営協力

釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画オフィス
(受託団体:公益財団法人北海道環境財団)

5 引率教員(北海道釧路湖陵高等学校)

SSH推進部 加藤 知有(担任) 岩田 昭夫 渡邊 理実